

# 鳴尾北地区社協だより

発行 鳴尾北地区社会福祉協議会



にこにこキッズ



ふれあい喫茶

令和2年度は活動に制限がありました。またにこにこキッズ、ふれあい喫茶は会場使用の可能な時は三密にならないよう配慮しながら開催し、待っている方々の期待に応えました。

今後コロナ感染状況に合わせて柔軟に活動してまいりますので、ご協力をお願いします。

今できる形で  
人と人のつながりを

## 令和2年度 募金等実績と活用例

### 社協会員会費 (令和3年3月10日現在)

個人	705人	1,256口	628,000円
団体	11団体	110口	55,000円
合計			683,000円

生後2か月の赤ちゃんへの  
スプーンプレゼント  
164本

各町いきいき体操・サロンへの  
助成 15グループ

独居及び高齢世帯へ  
年末にお茶お届け 890本

敬老のつどい、福祉協力員研修会  
他、社協運営に活用

ありがとうございました

### <地域での活用例>

(令和2年度実績)

#### <日赤募金>

救急法などの講習会や  
災害時用の備蓄食品などの整備

日赤募金	893,582円
共同募金	646,351円
歳末たすけあい募金	150,450円

#### <共同募金>

地区社協が実施するふれあいサロン、  
子育てサロンなど地域の福祉活動に活用

#### <歳末たすけあい募金>

鳴尾地区内の福祉施設への助成

# ボランティアにアンケートを実施しました

コロナ禍で活動が制限されている時期を日ごろの活動の見直しのチャンスととらえ、アンケートを実施しました。主な結果をご紹介します。

【調査の概要】	実施時期 令和2年12月	
対象	各町福祉協力員	地区社協ボランティア
配布数	101	36
回収数	85	29



## 福祉協力員の仕事内容

- ・近隣の高齢者や子供の見守り
- ・自治会活動への協力  
(夏祭り等行事への協力・昼食会の世話・ふれあいサロンの運営・いきいき体操のサポート・募金の集計他、自治会により内容は異なります)

## 地区社協ボランティアの事業内容

- ・北こだまコーディネーター
- ・老人昼食会での食事作り
- ・ふれあい喫茶の補助
- ・にこにこキッズでの赤ちゃんの見守り
- ・武庫川女子大の運動教室と公民館でのフィットネスの指導補助

### Q ボランティアをやって良かった点は？

A 参加者が喜ぶ様子が見られる  
人の役に立てたという満足感が持てる  
地域に知り合いが増える  
研修でいろんな勉強ができる  
地域の情報が得やすい 等々

### Q 地域にどんな場所があればいいですか？

A 年齢を問わずいつでもだれでも行ける場所  
身近なところで気軽に立ち寄れる場所  
趣味や軽い運動のできる場所 他

**鳴尾北地区社協では住民が気軽に参加できる居場所を作っていこうと考えています。ご意見をお寄せください。**

あなたもボランティアデビューしませんか？まずは北こだまにお問い合わせください

### 冷蔵庫の あんしんキット

新しい保険証が届いた時、お薬の内容が変わった時、中身の入れ替えをお忘れなく。新たに設置希望の方は民生委員まで。



## 日 程 表

### ふれあい喫茶

(学文公民館)

4/26 5/24 6/28

7/26 9/27

8月は休み

### にこにこキッズ

(鳴尾北小学校)

4/22 5/27 6/24

7/22 9/16

8月は休み

問い合わせ・申し込み

火曜・金曜 午前9時～12時

**TEL : 41-7006**

ボランティアセンター「北こだま」

編集委員：池内良子・大野木正幸・山本啓子  
吉田聡子・中安さつき